

第 1870 圖

た  
で  
科



みやまたにそば  
*Polygonum debile Meisn.*  
var. *triangulare Meisn.*

(= *Persicaria triangularis Nakai.*)  
山中ノ陰地ニ生ズル一年生草本。莖ハ細長ニシテ下部横臥シ膝曲セル節ヨリ鬚根ヲ下シ、織枝ヲ分チテ斜上シ或ハ直立シ高サ 20-30cm 許アリテ平滑又ハ微小ノ逆刺アリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、三角形ヲ呈シ先端鋭尖頭底部ハ截形ヲ成シ、上面細毛ヲ疎布シ暗色ノ斑紋アリ。鞘状托葉ハ短ク、往々口縁ニ小葉片ヲ有ス。夏秋ノ間、梢上ニ細枝ヲ分チ、枝頂ニ頭状ヲ成シテ白色ノ二乃至五花ヲ着ク。萼ハ五裂シ、長サ 3mm 許。花瓣無シ。雄蕊ハ五-八本。子房頂ニ三花柱アリ。瘦果ハ三稜形ニシテ宿存萼ニ包マル。和名ハ深山谷蕎麥ノ意ナリ。

第 1871 圖

た  
で  
科



えぞのみつたて  
*Polygonum amphibium L.*  
(= *Persicaria amphibia S. F. Gray.*)

我邦ノ北地ニ生ジ池澤ノ水中又ハ水傍ニ繁茂スル多年生草本。莖ハ粗大ニシテ下部土中ヲ匍匐シテ地下莖ヲ成シ節ヨリ鬚根ヲ下シ、上部ハ斜上シ通常水ニ浮ベリ。葉ハ互生シテ長葉柄ヲ有シ、長橢圓形ニシテ先端稍尖リ基部多少心臓形ヲ呈シ、長サ 6-12cm 許アリ。莖、水ヨリ離レテ生長スル時ハ其葉狭長ト成リ毛ヲ帯ブルニ至ル。鞘状托葉ハ膜質ニシテ筒筒状ヲ成ス。夏日葉腋ヨリ高く無葉ノ花梗ヲ抽キ、長サ 3cm 内外ノ總状花穂ヲ成シテ多数ノ淡紅小花ヲ簇着ス。萼ハ五裂シ、長サ 3-4mm 許。無花瓣。五雄蕊アリテ微シク萼ヨリ長シ。長卵状子房上ノ花柱ハ二岐セリ。瘦果ハ兩凸面ノ卵圓形ナリ。和名ハ蝦夷の水蓼ノ意ナリ。

第 1872 圖

た  
で  
科



つるそば (火炭母草)  
*Polygonum chinense L.*  
var. *umbellatum Makino.*  
(= *Rumex umbellatus Houtt.*; *Persicaria umbellata Nakai*; *Polygonum chinense L. var. thunbergianum Meisn.*)

四國九州以南ノ暖地海濱並ニ近海地ニ生ズル無毛ノ多年生草本ニシテ能ク繁殖ス。莖ハ圓柱形ヲ呈シ長ク横走シテ分枝シ、地ニ塌シテ蔓様ヲ成シ長サ 1m 内外ニ成長シ基部ハ往々硬質ヲ呈ス。葉ハ質軟ニシテ互生シ葉柄アリ、廣卵形又ハ卵狀橢圓形ニシテ短鋭尖頭ヲ有シ底部截形ヲ呈シ全邊ナリ。鞘状托葉ハ短筒状ヲ成シテ膜質ナリ。夏秋ノ間、莖梢上ニ疎ニ枝ヲ分チ枝梢更ニ小枝ヲ岐チ小枝頂ニ小球状ヲ成シテ小白花ヲ聚メ着ク。萼ハ五深裂シ長サ 3-4mm 許、質稍厚シ。花瓣無シ。八雄蕊アリテ萼ヨリ短ク葯ハ暗紫色ヲ呈シ花絲ノ基部ニ蜜腺アリ。一雌蕊ニシテ長橢圓形子房ノ花柱ハ三岐ス。瘦果ハ黑色ニシテ三稜形ヲ呈シ之レヲ包ム宿存萼ハ肥厚シテ白色ノ漿質ト成リ内部ノ黒子ヲ透見スベシ。嫩莖ハ酸味アリテ小兒採テ之レヲ啖フ處アリ。和名ハ蔓蕎麥ノ意ニシテ其草狀そばニ類シ莖ハ蔓状ヲ呈スルヨリ斯ク云フ。漢名 赤地利(誤用)

そばかつら

*Polygonum Convolvulus L.*

(= *Bilderdykia Convolvulus Dumort.*)

歐洲原産ノ一年生草本ニシテ原野ニ歸化シテ野生セリ。莖ハ細ク蔓状ヲ成シ他物ニ纏繞シ長サ 1m 内外ニ達ス。葉ハ葉柄ヲ具ヘテ互生シ、心臟形又ハ披針狀心臟形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、葉底ハ箭形ヲ呈ス。鞘状托葉ハ短筒形。夏日葉腋ノ小枝上又ハ枝端ニ總状様花穂ヲ成シテ疎ニ綠白色ノ小花ヲ着ケ、小梗ハ短クシテ一節アリ。萼ハ五深裂シ長サ 2mm 許、花後ニ増大シテ宿存ス。花瓣無シ。八雄蕊アリテ萼ヨリ短シ。一雌蕊アリテ子房頂ニ三花柱アリ。瘦果ハ黑色ニシテ三稜形ヲ成シ、綠色ノ宿存萼ニ包マル、宿存萼ハ長サ 4mm 許アリ外列ノ三片ハ背部稜脊ヲ成セリ。和名 蕎麥葛ハ蔓ヲ成セルそばノ意ナリ。

第 1873 圖

た  
で  
科



つるごくだみ (何首烏)

*Polygonum multiflorum Thunb.*

(= *Plevropterus multiflorus Turcz.*)

享保五年始メテ支那ヨリ渡來セル同國ノ原産植物ニシテ、今ハ處々ニ野生ト成レル無毛ノ落葉纏繞藤本ニシテ長ク伸長繁茂セリ。根莖ハ土中ヲ横行シ往々質硬キ巨大ナル圓塊ヲ生ズ。莖ハ粗大ナル時ニ徑約 12mm ニ達シ、左巻又ハ右巻シ、枝ハ瘦長ナル圓柱形ニシテ嫩キ者多少酸味アリ。葉ハ有柄ニシテ互生シ、卵狀心臟形ニシテ鋭尖頭ヲ有シ、全邊ニシテ質軟ナリ。鞘状托葉ハ膜質ニシテ短キ圓筒状ヲ成ス。秋月、枝端竝ニ葉腋ニ多クノ總状花序ヨリ成ル圓錐花穂ヲ成シ、無數ノ小白花ヲ開ク。萼ハ五深裂シ、外方ノ三片ハ長サ 2mm 許ニシテ背面ニ翼アリ果時成長シテ 5-6mm ニ達ス。無花瓣。八雄蕊アリテ萼ヨリ短シ。一雌蕊ニシテ卵形ノ子房頂ニ楕圓柱頭ヲ有スル三花柱アリ。瘦果ハ三翼アル宿存萼ニ包マレ、三稜アル卵形ニシテ長サ 2mm 許。塊根ヲ漢藥ニ用キラル。和名ハ蔓藜ノ義ニシテ其莖ハ蔓ヲ成シ其葉ハどくだみノ如ケレバ斯ク云フ。

第 1874 圖

た  
で  
科



おほけたで (葎草)

古名 いぬたで  
一名 はぶてこぶら

*Polygonum orientale L.*

var. *pilosum Meisn.*

(= *Amblygonon pilosum Nakai.*)

往時我邦ニ入り今ハ通常觀賞植物トシテ人家ニ栽植セラル大形ナル一年生草本ニシテ元來亞細亞ノ原産ナリ。莖ハ強壯粗大ニシテ直立シ高サ 2m ニ達シ、多クノ枝ヲ分チ、葉ト共ニ毛茸ヲ密生ス。葉ハ互生シテ長柄ヲ有シ、大形廣闊ニシテ卵形又ハ卵狀心臟形ヲ呈シ先端鋭尖頭ヲ成シ、大ナル者ハ長サ 25cm 幅 10cm 許ニ達シ宛モたばコ葉ノ觀アルモノアリ。鞘状托葉ハ口縁往々葉狀ヲ成ス。秋日梢上ニ細枝ヲ分チ、長總状様花穂ヲ成シ密ニ淡紅色ノ小花ヲ着ケテ下垂ス、近來紅花ヲ開ク者來リ諸處ニ之レヲ見ル之レヲあかばなおほけたでト云フ。萼ハ五深裂シ、長サ 3-4mm 許。花瓣無シ。八雄蕊アリテ少シク萼ヨリ超出ス。子房ハ橢圓形ニシテ二花柱アリ。瘦果ハ宿存萼ニ包マレ、扁平ナル圓形ニシテ栗殼色ヲ呈シ長サ 3mm 許アリ。和名ハ大毛蓼ノ意ニシテ此種大形ニシテ毛茸多キヲ以テ斯ク云フ、はぶてこぶらハ元來まむし即チ蝮蛇ノ毒ヲ解ス藥品ノ名ナリ、此草ノ葉モ亦同ジ効アレバ其名ヲ藉リテ斯ク稱スルニ至レリ。

第 1875 圖

た  
で  
科

